

2021年度の授業

グループワークでは、各グループで取り組みたいマイノリティ問題を決め、マイノリティの方々のライフストーリーをもとにして、具体的な課題を発見しました。なお、各グループで取り組んだマイノリティは、性的マイノリティ、ダウン症候群の人、1型糖尿病患者、日本の貧困者、アイヌ民族、在日外国人です。

受講者の感想

- ◆ この授業を通して様々なマイノリティに関して触れることができました。マイノリティによって現状の認知度や歴史的背景が大きく異なることを学んだ。またグループワークを通じて、同じ問題に関しても他の方の様々な視点を知ることができた。（法学部1年生）
- ◆ この講義を通して改めてマイノリティについて深く考えることができました。カテゴリー化は必然的なものであるが、そうしたカテゴリー化がなされた人に対していかに向き合っていくか、各個人のそれぞれの生活の中に具体的にどのような課題があるのかを考えることが重要であると感じた。（法学部1年生）
- ◆ この授業を取った時はマイノリティについての知識や考えがあまりなかったのですが、この授業を取ったことによってそれが変わったことを感じています。班になって活動することで新しい人とのコミュニケーションをとることにもつながりましたし、私たちの班ではTeamsを用いて授業外でも話し合いや状況報告を行っていました。今までこのようなことはなかったので、新しい経験としてよいものとなりました。パワーポイントを用いたグループでの発表は初めてで緊張しましたが、私たちの班に対する感想を読んでも私の発表した内容が書かれていることに対して自分の話が通じたんだと嬉しくなりました。（創造工学部1年生）